

## 地域住民・観光客アンケート結果

### 知床のヒグマに関するアンケート調査【住民向け】 調査用紙

実施主体：環境省、斜里町役場、羅臼町役場、標津町役場、知床財団

連絡先：受託事業者 協力：北海道大学

**Q1 ヒグマを自宅の周辺や町内で直接見たことがありますか。当てはまる番号に○をつけてください。  
また見たことがある方は、当てはまる状況の全てに○をつけてください。**

1. 見たことがない
2. 見たことがある  
具体的な場所・状況を教えてください  
1. 自宅の 50m 以内 2. 歩行中 3. 運転中 4. 山菜取り 5. 登山・ハイキング中 6. 海岸・川での釣り中  
7. 農作業中 8. 番屋や浜での作業中  
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**Q2 ヒグマが自宅の周辺や町内で出没することに対して不安を感じることはありますか。  
当てはまる番号に○をつけてください。**

1. 感じる
2. 感じない

**Q3 家や農地、番屋でヒグマによる被害(農作物被害、ゴミあさり、番屋被害など)がありましたか？当てはまる  
番号 1 つに○をつけて下さい。また被害に遭われた方は、直近の事例について被害の内容、年、地区  
名を教えてください。**

1. なかった
2. あった（内容： \_\_\_\_\_ 年： \_\_\_\_\_ 地区名： \_\_\_\_\_ )

**Q4 ヒグマに関する情報はどこから得ていますか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。**

0. 得ていない
1. 家族/友人/知人
2. 役場/町の広報・メールサービス/防災無線
3. 新聞/雑誌/TV
4. インターネット/SNS (Facebook, Twitter など)
5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

**Q5 あなたは町や関係機関からのヒグマに関する情報提供に満足していますか。  
当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。**

1. 全く満足していない
2. 満足していない
3. どちらともいえない
4. 満足している
5. とても満足している
6. わからない

**Q6 町内でヒグマと遭遇した際の望ましい対応についてお伺いします。**

当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。

	取り組んでいる	知っているが 取り組んでいない	知らなかった
(a) 50m以内に近づかない	1	2	3
(b) 刺激するような行動をとらない	1	2	3
(c) 車から降りない	1	2	3
(d) 出没情報を役場などに通報する	1	2	3

**Q7 あなたがヒグマを観察すると想定した場合の距離について、どのくらいが望ましいとお考えですか？**

当てはまる番号にそれぞれ1つに○をつけて下さい。

	望ましい	どちらとも 言えない	望ましく ない		
(a) 観光船に乗って海の上から陸上のヒグマを見る	1	2	3	4	5
(b) ヒグマから 100m（乗用車 20 台分）以上はなれている	1	2	3	4	5
(c) バスや乗用車の車窓から車道沿いにいるヒグマを見る	1	2	3	4	5
(d) 車から降りて、橋の下にいるヒグマを見る	1	2	3	4	5
(e) ヒグマから 50m（乗用車 10 台分）以上はなれている	1	2	3	4	5
(f) ヒグマに 50m（乗用車 10 台分）よりも近づいて見る	1	2	3	4	5

**Q8 ヒグマとのトラブルを避けるために取り組んでいることについてお伺いします。**

当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。

	取り組んでいる	知っているが 取り組んでいない	知らなかった
(a) 役場などからヒグマに関する情報を 受け取り、確認する	1	2	3
(b) 町で行われるヒグマに関する講演会・ 説明会に出席し情報を入手する	1	2	3
(c) 食べ物やゴミ、干し魚を自宅や作業場 の周辺に放置しない	1	2	3
(d) ヒグマが近づきにくいよう、自宅や作 業場周囲の除草を行い、見通しをよくす る	1	2	3
(e) 森林や山に出かける際には、クマスプ レーを携行する	1	2	3
(f) 自宅や作業場（農地や番屋）の周囲に 電気柵を設置する	1	2	3
(g) 車中からヒグマを見つけても、降車せ ずに、すばやくその場を離れる	1	2	3

**Q9 知床半島では、環境省、林野庁、北海道、斜里町、羅臼町、標津町が、「知床半島ヒグマ管理計画」を定めています。関係機関と連携して実施している以下の取り組みについてご存じですか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。**

	内容まで知っている	聞いたことはある	知らなかった
(a) 知床半島ヒグマ管理計画の方針や5年ごとの目標	1	2	3
(b) ヒグマの対策をとるための5つの地域区分（ゾーニング）	1	2	3
(c) ゾーニング区分とヒグマの行動段階に応じた管理の方策（経過観察から捕獲など）	1	2	3
(d) ヒグマのリスクを軽減し、その生態に悪影響を及ぼすことがないように、地域住民に求めている行動	1	2	3
(e) パトロールの実施、電気柵の設置、注意喚起看板・SNS 発信等の啓発等具体的な対策	1	2	3
(f) 北海道生物多様性保全条例によるヒグマへの餌付け禁止	1	2	3
(g) 知床での人と野生動物の正しい距離感の普及（知床ディスタンス！キャンペーン）	1	2	3

**Q10 以下のそれぞれの場所でヒグマが生息していることは望ましいと思われませんか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。**

	絶対にいない方がよい	いない方がよい	どちらともいえない	いた方がよい	絶対にいた方がよい	わからない
(a) 国立公園内	1	2	3	4	5	6
(b) 国立公園外の山林	1	2	3	4	5	6
(c) 郊外	1	2	3	4	5	6
(d) 住宅地周辺	1	2	3	4	5	6

**Q11 以下のそれぞれの場所でヒグマが出没した場合、どのような対応が望ましいと思われませんか。もっとも望ましいと思う当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。**

	何もしない	住民への注意喚起	追い払い	お仕置き放獣	駆除	わからない
(a) 国立公園内	1	2	3	4	5	6
(b) 国立公園外の山林	1	2	3	4	5	6
(c) 郊外	1	2	3	4	5	6
(d) 住宅地周辺	1	2	3	4	5	6



# 知床のヒグマに関するアンケート調査【観光客向け】調査用紙

実施主体：環境省、斜里町役場、羅臼町役場、標津町役場、知床財団

連絡先：知床財団 協力：北海道大学

## Q1 あなたは、知床半島にヒグマが生息していることを知っていましたか？

当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

1. 知床に来る前から知っていた 2. 知床に来てから知った 3. 知らなかった

## Q2 あなたは知床訪問中に、ヒグマを直接見たことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また見たことがある方は、当てはまる状況の全てに○をつけ、具体的な場所について教えてください。

1. 見たことがない
2. 今回の訪問で見た  
運転中、登山・ハイキング中、海岸・川での釣り、観光船、その他（具体的に： \_\_\_\_\_）  
具体的な場所（ \_\_\_\_\_ ）
3. 以前の訪問で見たことがある  
運転中、登山・ハイキング中、海岸・川での釣り、観光船、その他（具体的に： \_\_\_\_\_）  
具体的な場所（ \_\_\_\_\_ ）

## Q3 あなたは今回の旅行で知床半島にヒグマがいることによって不安を感じましたか？

当てはまる番号に○をつけてください。

1. 感じた 2. 感じなかった

## Q6 知床での観光や散策中にヒグマと遭遇した時の望ましい対応についてお伺いします。

当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。

	取り組んでいる	知っているが 取り組んでいない	知らなかった
(a) 50m以内に近づかない	1	2	3
(b) 刺激するような行動をとらない	1	2	3
(c) 車から降りない	1	2	3
(d) 出没情報を役場などに通報する	1	2	3

## Q4 ヒグマに関する情報はどこから得ましたか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

0. 得ていない 1. 家族/友人/知人 2. 新聞/雑誌/TV 3. インターネット/SNS (Facebook, Twitter 等)
4. ガイドブック 5. 観光施設（ビジターセンター、道の駅） 6. 宿泊施設 7. ガイド事業者
8. バスガイド/添乗員 9. 旅行会社 10. その他（ \_\_\_\_\_ ）

## Q5 あなたは知床のヒグマに関する情報提供に満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

1. 全く満足していない 2. 満足していない 3. どちらともいえない 4. 満足している
5. とても満足している 6. わからない

**Q7 あなたがヒグマを観察すると想定した場合の距離についてどうお考えですか？**

当てはまる番号にそれぞれ1つに○をつけて下さい。

	望ましい	どちらとも 言えない	望ましく ない
(a) 観光船に乗って海の上から陸上のヒグマを見る	1	2	3 4 5
(b) 陸上で 100m以上（乗用車 20 台分）以上はなれた距離からヒグマを見る	1	2	3 4 5
(c) 知床五湖の高架木道（高さ 2～5m、電気柵あり）の上からその下にいるヒグマを見る	1	2	3 4 5
(d) 車道沿いにいるヒグマをバスや乗用車の車窓から見る	1	2	3 4 5
(e) 橋の下にいるヒグマを車から降りて見る	1	2	3 4 5
(f) 50m（乗用車 10 台分）以上はなれて散策路や歩道からヒグマを肉眼や双眼鏡で見る	1	2	3 4 5
(g) 50m（乗用車 10 台分）よりも近づいて散策路や歩道からヒグマを肉眼で見る	1	2	3 4 5

**Q8 ヒグマとのトラブルを避けるために、知床半島を訪れる際に取り組んでいることについてお伺いします。**

当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。

	取り組んでいる	知っているが 取り組んでいな い	知らなかった
(a) ヒグマに関する情報を確認している	1	2	3
(b) 自然センターやビジターセンターでヒグマに関する展示を閲覧し、対応策を学ぶ	1	2	3
(c) 食物やゴミ、釣った魚、残滓を屋外に放置しない	1	2	3
(d) 登山や散策時には声を出しながら歩いたり、鈴を携行する	1	2	3
(e) 夜間や明け方、夕暮れ、濃霧の時など視界が効かない時にはなるべく行動しないようにする	1	2	3
(f) 登山や散策時にはクマスプレーを携行する	1	2	3
(g) 車中からヒグマを見つけても、降車せずに、すばやくその場を離れる	1	2	3

**Q9 知床半島では、環境省、林野庁、北海道、斜里町、羅臼町、標津町により、「知床半島ヒグマ管理計画」を定めています。関係機関と連携して実施している以下の取り組みについてご存じですか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。**

	内容まで知っている	聞いたことはある	知らなかった
(a) 知床ヒグマ管理計画の方針や5年ごとの目標	1	2	3
(b) ヒグマの対策をとるための5つの地域区分（ゾーニング）	1	2	3
(c) ゾーニングとヒグマの行動による具体的な対策（経過観察から捕獲など）	1	2	3
(d) ヒグマのリスクを軽減し、その生態に悪影響を及ぼすことがないように、観光客に求めている行動	1	2	3
(e) パトロールの実施、電気柵の設置、注意喚起看板・SNS発信等の啓発等具体的な対策	1	2	3
(f) 北海道生物多様性保全条例によるヒグマへの餌付け禁止	1	2	3
(g) 知床での人と野生動物の正しい距離感の普及（知床ディスタンス！キャンペーン）	1	2	3

**Q10 以下のそれぞれの場所でヒグマが生息していることは望ましいと思われませんか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。**

	絶対にいない方がよい	いない方がよい	どちらともいえない	いた方がよい	絶対にいた方がよい	わからない
(a) 知床国立公園内	1	2	3	4	5	6
(b) 知床国立公園外の山林	1	2	3	4	5	6
(c) 知床の郊外	1	2	3	4	5	6
(d) 知床の住宅地周辺	1	2	3	4	5	6

**Q11 以下のそれぞれの場所でヒグマが出没した場合、どのような対応が望ましいと思われませんか。もっとも望ましいと思う当てはまる番号それぞれ1つに○をつけて下さい。**

	何もしない	住民への注意喚起	追い払い	お仕置き放獣	駆除	わからない
(a) 知床国立公園内	1	2	3	4	5	6
(b) 知床国立公園外の山林	1	2	3	4	5	6
(c) 知床の郊外	1	2	3	4	5	6
(d) 知床の住宅地周辺	1	2	3	4	5	6

**Q12 知床半島のヒグマに関し、ご意見等がありましたら以下にご自由にお書き下さい。**

**Q13 今回の知床ではどこに訪問されましたか？当てはまる番号全てに○をつけて下さい。**

- <ウトロ周辺> 1. 知床五湖(高架木道散策) 2. 知床五湖(地上遊歩道散策) 3. カムイワッカ湯の滝 4. 岩尾別温泉  
5. 観光船(ウトロ側) 6. フレペの滝(歩道を散策) 7. 森づくりの道 8. 知床自然センター  
9. 知床世界遺産センター・道の駅うとろシリエトク 10. 知床峠
- <羅臼周辺> 11. 羅臼岳 12. 羅臼湖 13. 熊の湯 14. 観光船(羅臼側) 15. 道の駅知床らうす 16. 知床羅臼ビジターセンター  
17. ルサフィールドハウス
- <標津周辺> 18. 標津サーモンパーク 19. ポー川自然史跡公園 20. しべつ海の公園 21. 忠類川 22. 標津湿原  
23. その他( )

**Q14 知床訪問の目的は何ですか？ 当てはまる番号全てに○をつけて下さい。**

1. ヒグマを見るため 2. その他の野生の動物(エゾシカや野鳥)を見るため  
3. 野生の植物(草本・樹木など)を見るため 4. ハイキングや登山のため 5. 釣り 6. キャンプ  
7. 団体旅行のコースに組み込まれていたから 8. 静けさを求めて 9. 原生的な風景を楽しむため  
10. 世界遺産だから 11. 行ったことがなかったから 12. 何となく 13. その他( )

**Q15 あなたは、過去に知床を訪れたことがありますか？当てはまる番号1つに○をつけて下さい。  
またこれまでに訪れたことがある方はおよそ何回目か教えて下さい。**

1. これまでに訪れたことがある(およそ 回目) 2. 今回の訪問がはじめて

**Q16 あなたの性別と年齢について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけて下さい。**

(a) 1. 男性 2. 女性 3. その他

(b) 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上

**Q17 あなたのご職業について、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。**

1. 会社員 2. 公務員 3. 団体職員 4. 農業 5. 林業 6. 漁業 7. 水産加工業 8. 観光業 9. 主婦・主夫 10. 研究者 11. パート 12. 学生 13. 年金生活 14. その他(具体的に: )

**あなたのお住まいはどこですか？当てはまる番号1つに○をつけて下さい。**

1. 北海道以外( 都・道・府・県) 2. 北海道( 市・町・村)

**トートバック(抽選)を希望される方はお名前とご住所をご記入下さい。**

(希望者のみ)

お名前

ご住所

これで本アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

記入されたアンケート用紙は、返信用封筒でご返信下さい。切手は不要です。

## 住民向け・観光客向けアンケートの実施概要

### 【住民向けアンケート】

町名 (配布日)	斜里町 (7/25)	羅臼町 (5/31)	標津町 (6/16)	合計	備考
郵送部数	825※	750	750	2325	住所不明10通 (斜3,羅5,標2)
回収					
郵送	298	291	291	880	
Web	63	44	33	140	
合計	<b>361</b>	<b>335</b>	<b>324</b>	<b>1020</b>	
回収率	<b>43.8%</b>	<b>44.7%</b>	<b>43.2%</b>	<b>43.9%</b>	
有効回答数	349	323	312	984	

※ 斜里町基部とウトロ地区を比較するため、ウトロ地区に75部を追加で配布した（ウトロ地区への配布数は計150部）。そのため3町で比較を行う場合は、ウトロ地区をランダムに半数に減らしたデータ（斜里町の有効回答数315）を使用する。

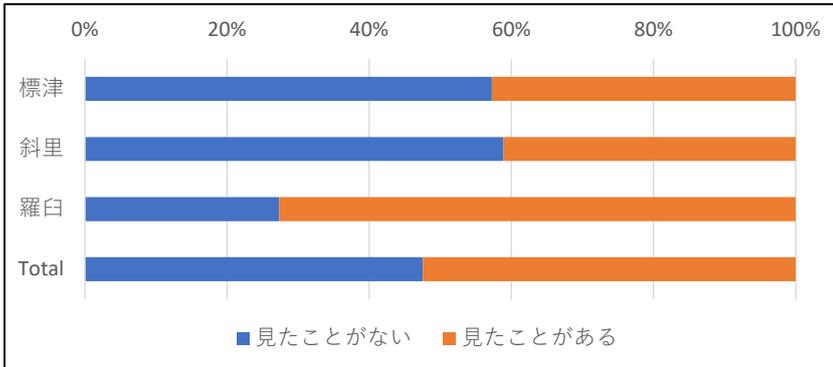
### 【観光客向けアンケート】

施設 (配布日)	五湖FH (7/1)	知床自然C (7/1)	世界遺産C (7/1)	羅臼VC (7/1)	標津サーモンP (7/3)	合計
配布部数	250	200	200	200	150	1000
回収						
郵送			216			216
Web			112			112
合計			328			<b>328</b>
回収率			32.8%			<b>32.8%</b>
有効回答数			321			321

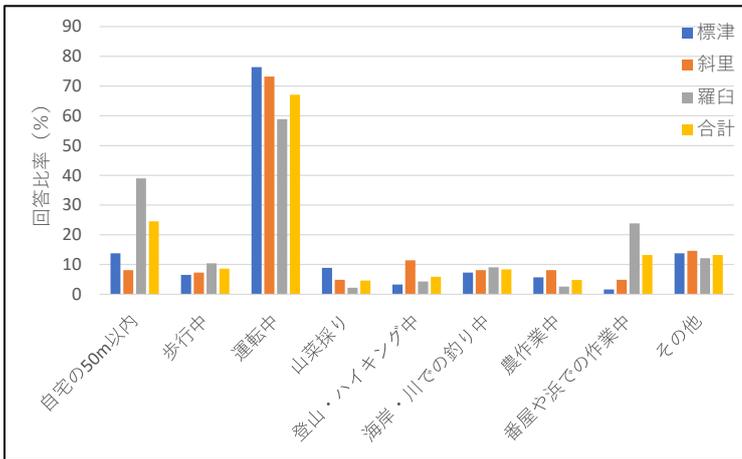
# 知床ヒグマアンケート単純集計まとめ

## 【住民単純集計】

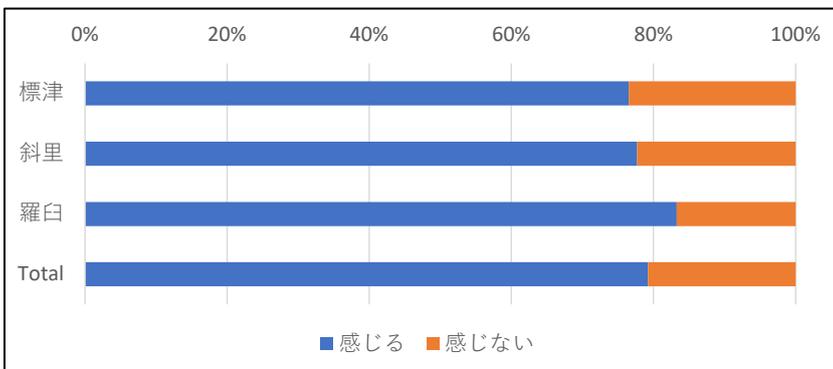
Q1-1. ヒグマを自宅の周辺や町内で直接見たことがありますか。



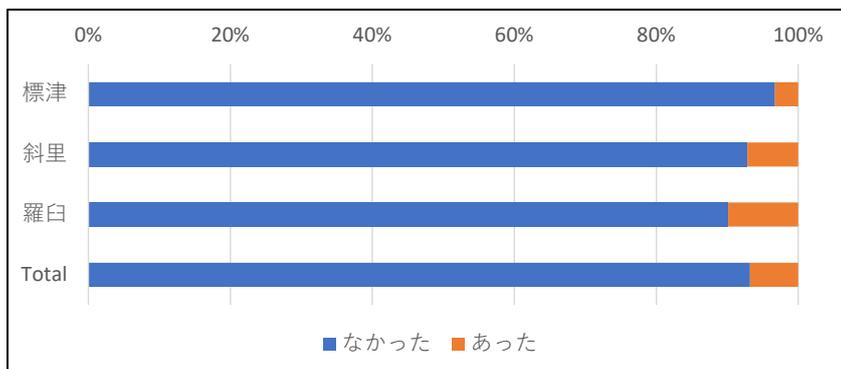
Q1-2. 具体的な場所・状況



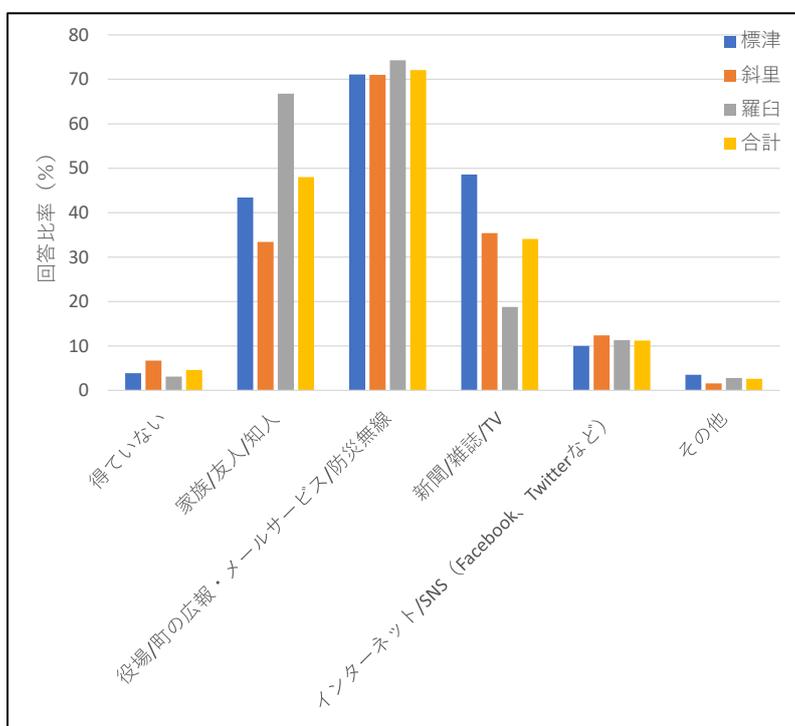
Q2. ヒグマが自宅の周辺や町内で出没することに対して不安を感じることがありますか。



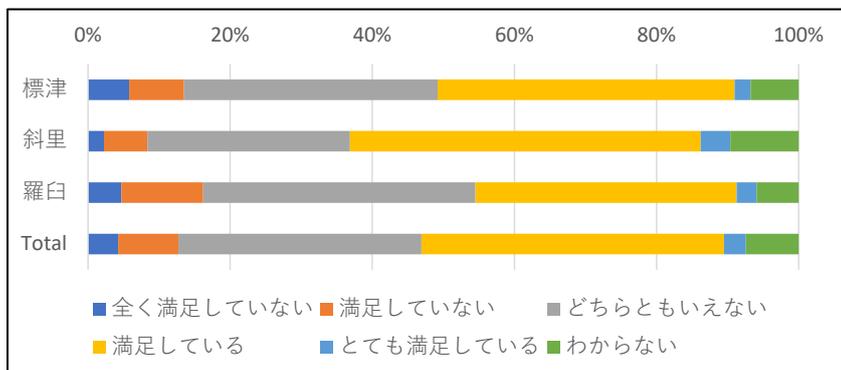
Q3. 自宅や農地、番屋でヒグマによる被害（農作物被害、ゴミあさり、番屋被害など）がありましたか？



Q4. ヒグマに関する情報はどこから得ていますか。

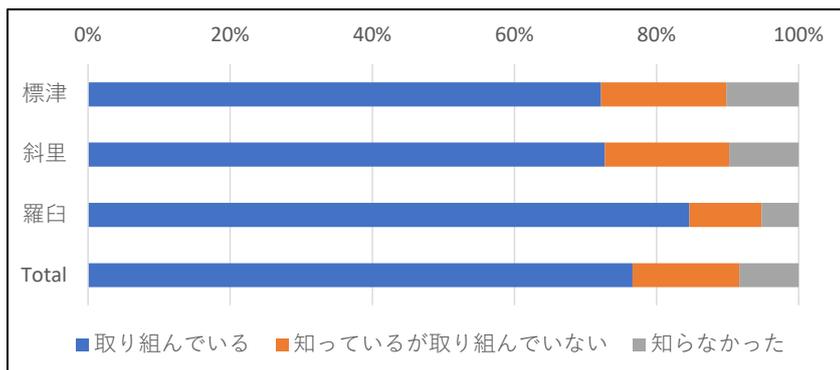


Q5. あなたは町や関係機関からのヒグマに関する情報提供に満足していますか。

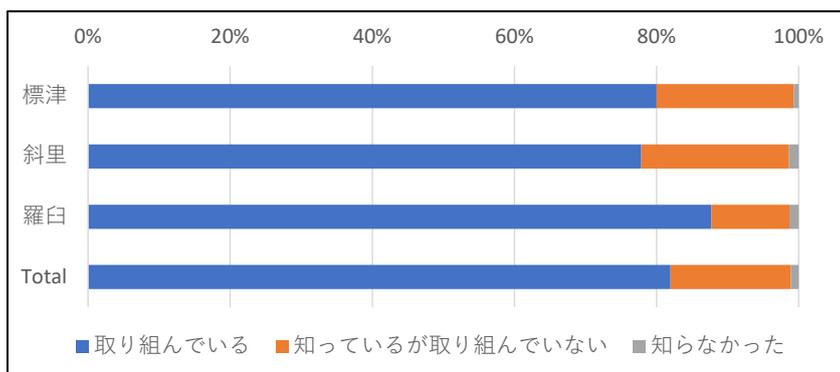


Q6. 町内でヒグマと遭遇した際の望ましい対応についてお伺いします。

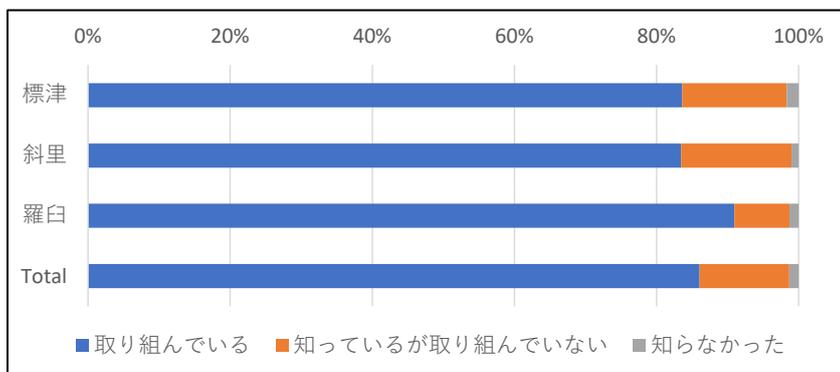
(a)50m 以内に近づかない



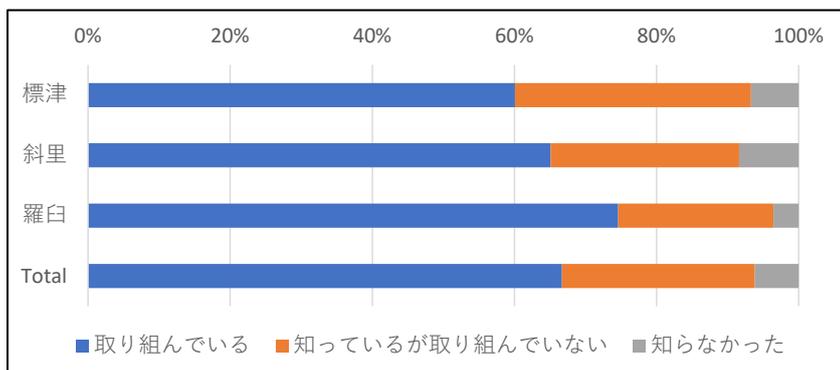
(b)刺激するような行動をとらない



(c)車から降りない

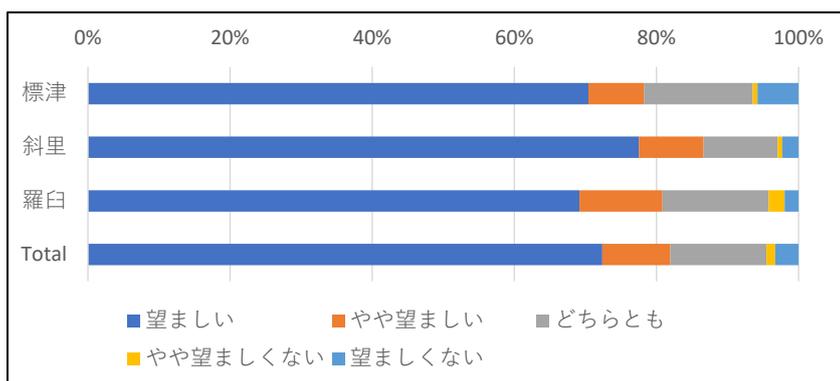


(d)出没情報を役場などに通報する

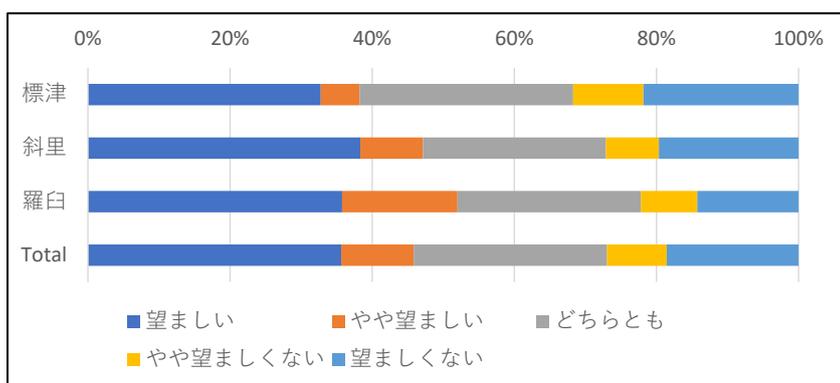


Q7. あなたがヒグマを観察すると想定した場合の距離について、どのくらいが望ましいとお考えですか？

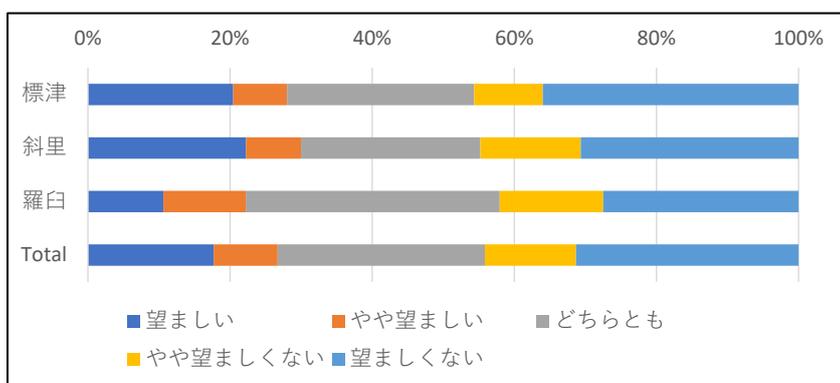
(a) 観光船に乗って海の上から陸上のヒグマを見る



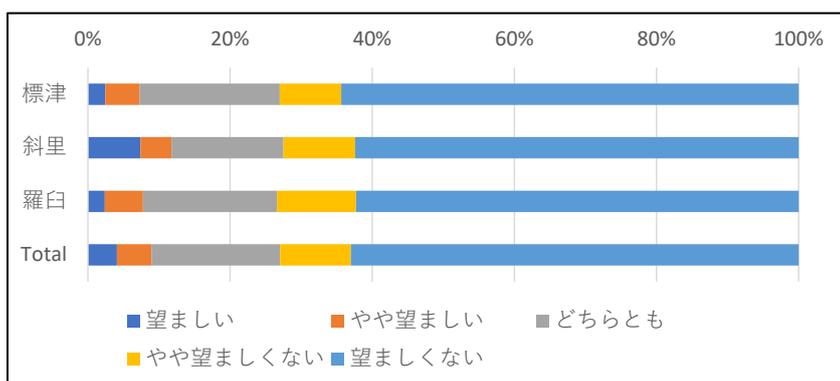
(b) ヒグマから 100m (乗用車 20 台分) 以上はなれている



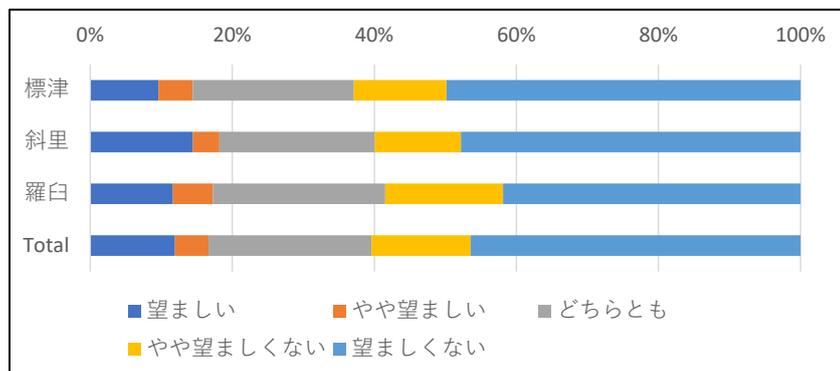
(c) バスや乗用車の車窓から車道沿いにいるヒグマを見る



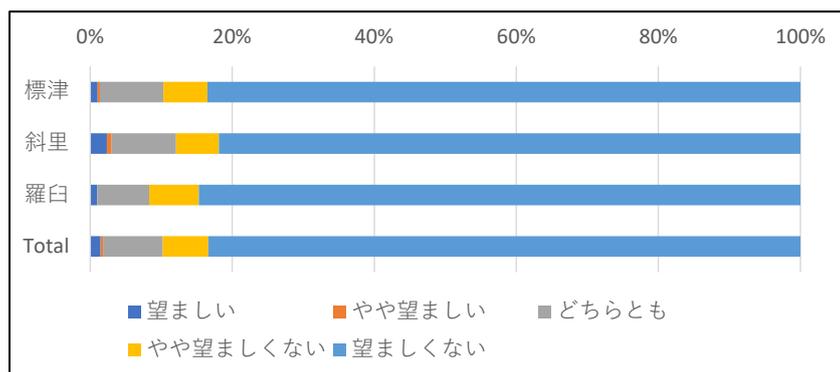
(d) 車から降りて、橋の下にいるヒグマを見る



(e)ヒグマから 50m（乗用車 10 台分）以上はなれている

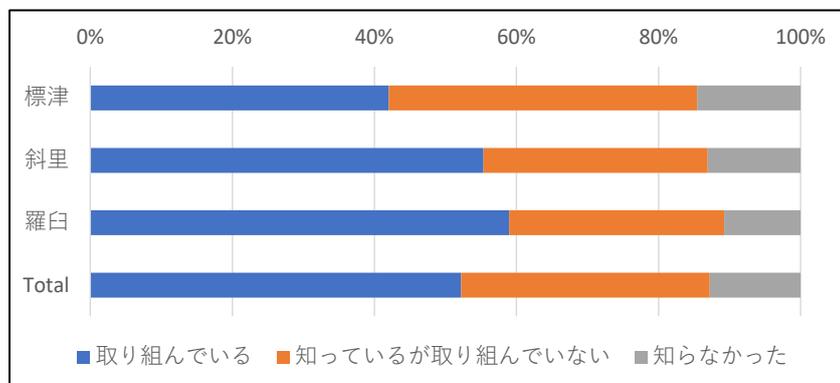


(f)ヒグマに 50m（乗用車 10 台分）よりも近づいて見る

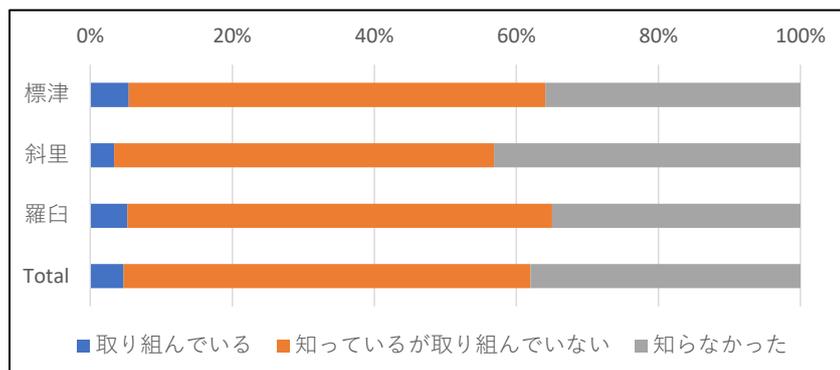


Q8. ヒグマとのトラブルを避けるため、取り組んでいることについてお伺いします。

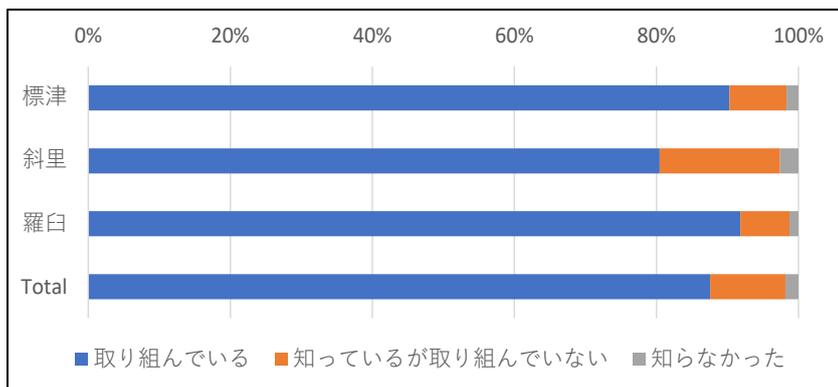
(a)役場などからヒグマに関する情報を受け取り、確認する



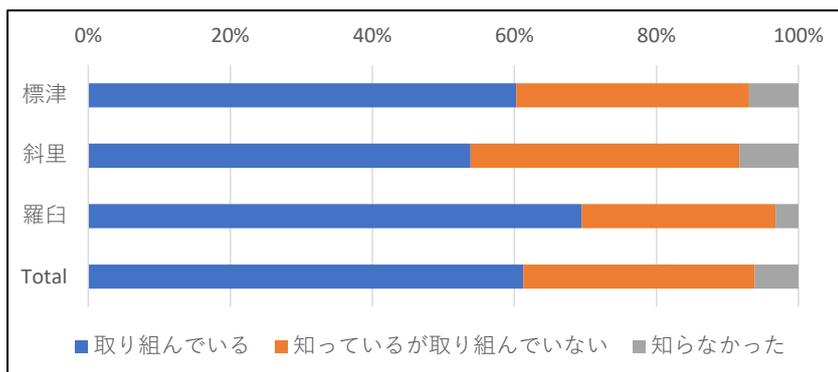
(b)町で行われるヒグマに関する講演会・説明会に出席し情報を入手する



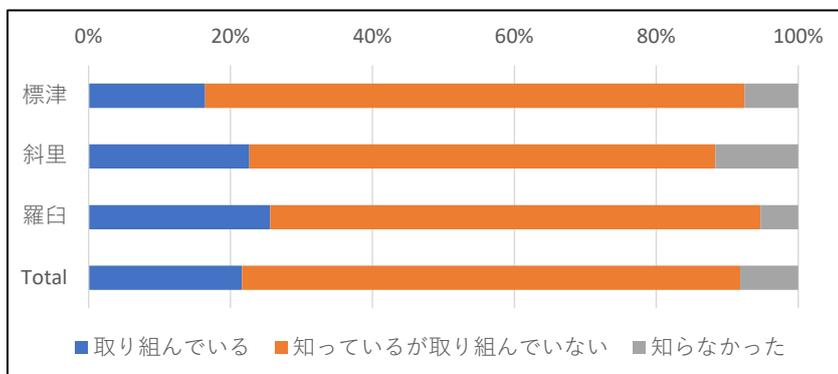
(c)食べ物やゴミ、干し魚を自宅や作業場の周辺に放置しない



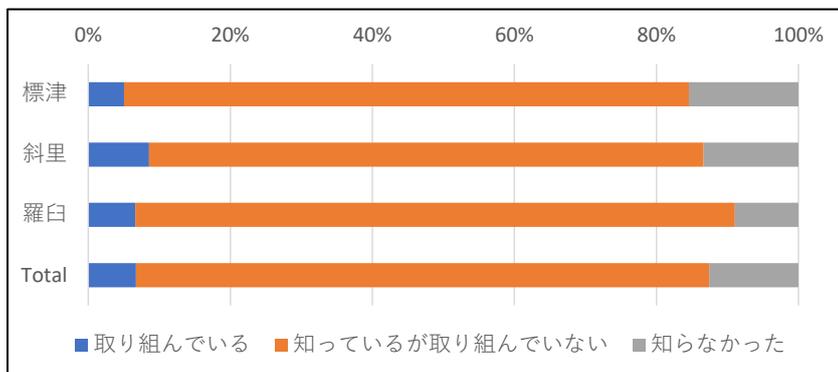
(d)ヒグマが近づきにくいよう、自宅や作業場周囲の除草を行い、見通しをよくする



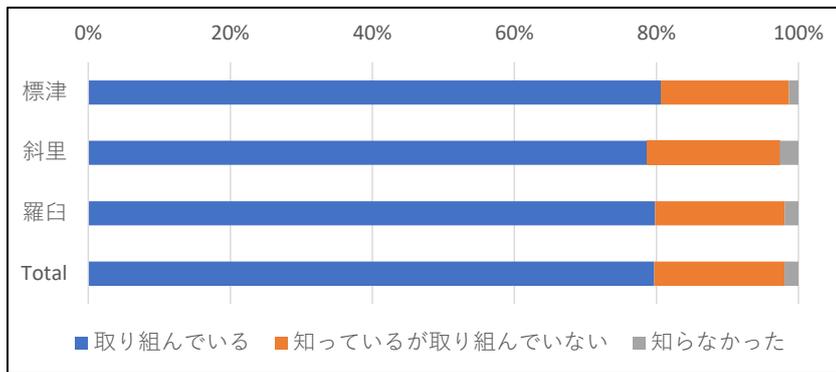
(e)森林や山に出かける際には、クマスプレーを携行する



(f)自宅や作業場（農地や番屋）の周囲に電気柵を設置する

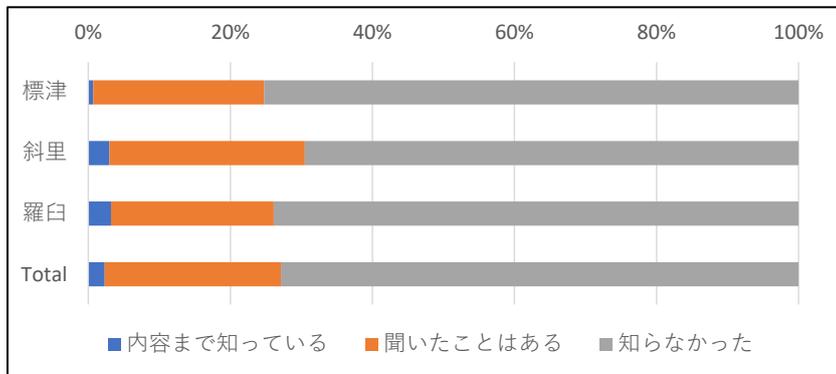


(g)車中からヒグマを見つけても、降車せずに、すばやくその場を離れる

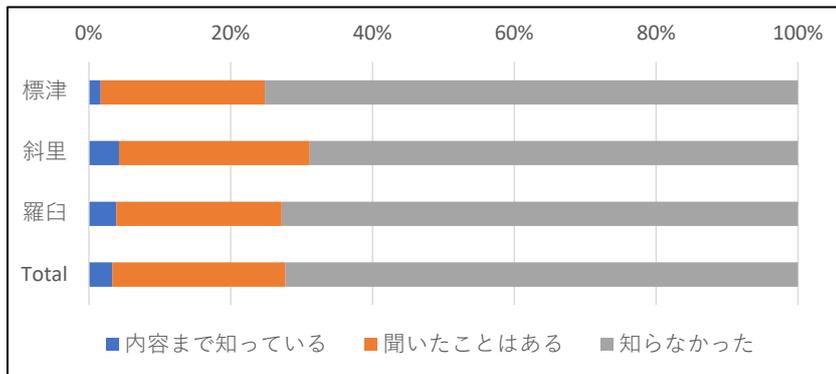


Q9. 知床半島では、環境省、林野庁、北海道、斜里町、羅臼町、標津町により、「知床半島ヒグマ管理計画」を定めています。管理計画の以下の項目についてご存知ですか。

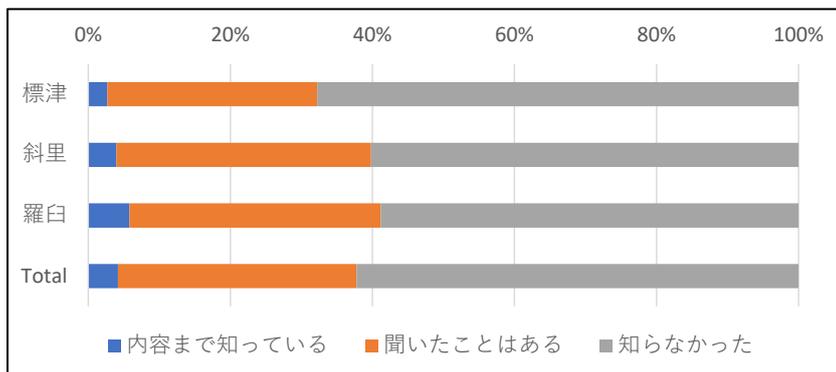
(a)知床半島ヒグマ管理計画の方針や5年ごとの目標



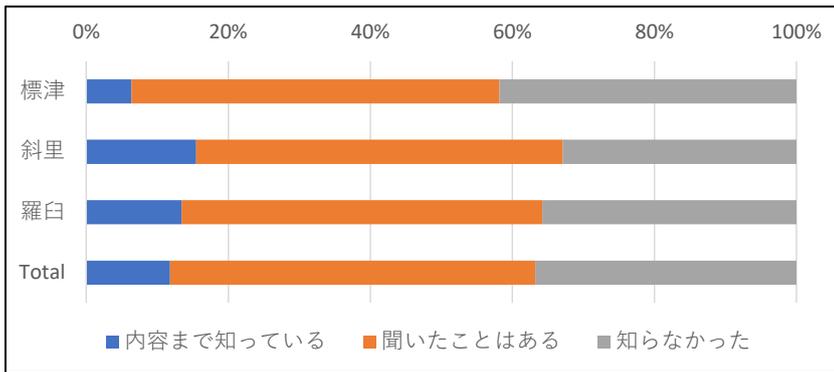
(b)5つに地域区分（ゾーニング）して、ヒグマへ対応していること



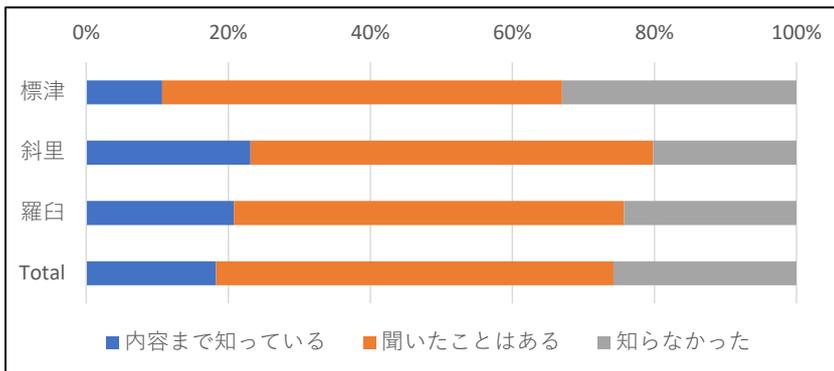
(c)ゾーニングとヒグマの行動により、具体的な対策（経過観察から捕獲など）を実行していること



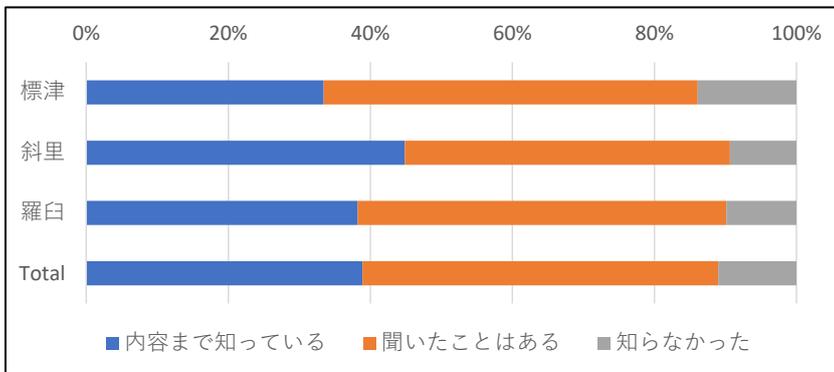
(d)ヒグマのリスクを軽減し、その生態に悪影響を及ぼすことがないように、地域住民に自制的な行動を求めていること



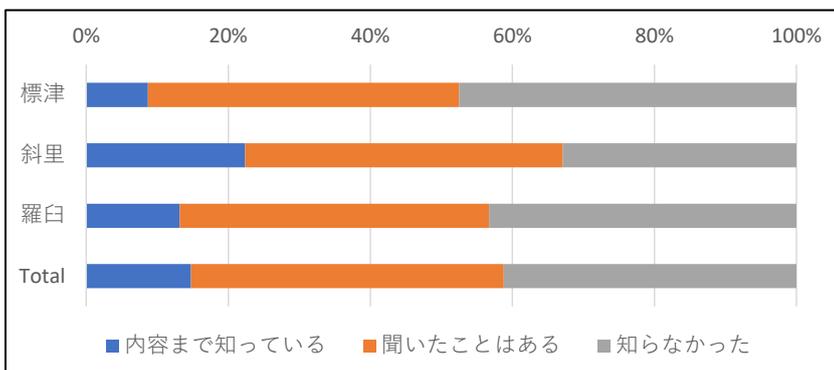
(e)パトロールの実施、電気柵の設置、注意喚起看板・SNSによる情報発信等、具体的な対応を行っていること



(f)北海道生物多様性保全条例によるヒグマへの餌付け禁止

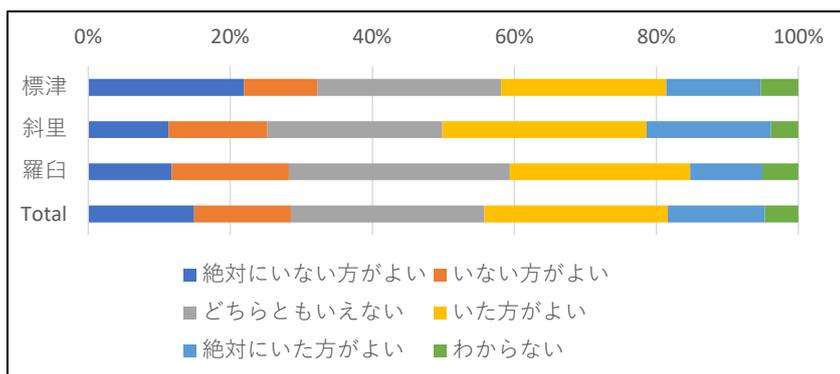


(g)知床での人と野生動物の正しい距離感の普及（知床ディスタンス！キャンペーン）

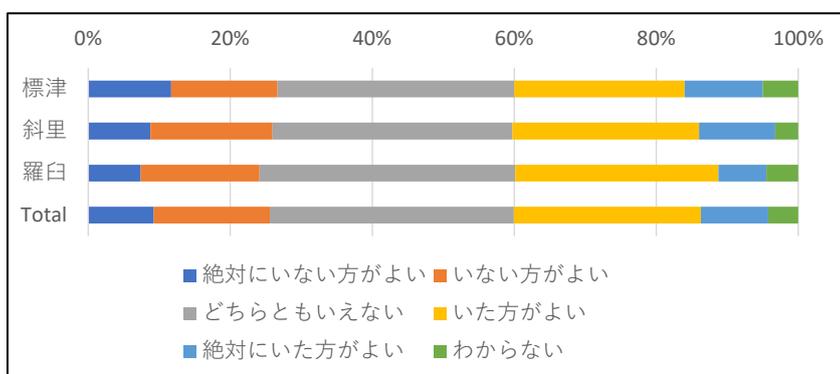


Q10. 以下のそれぞれの場所でヒグマが生息していることは望ましいと思われますか。

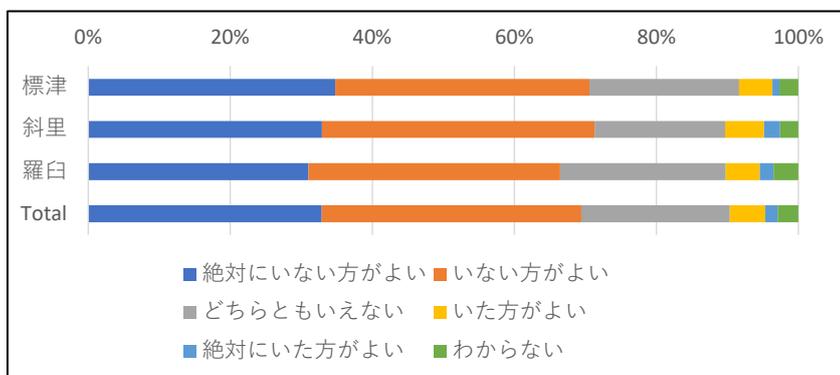
(a) 国立公園内



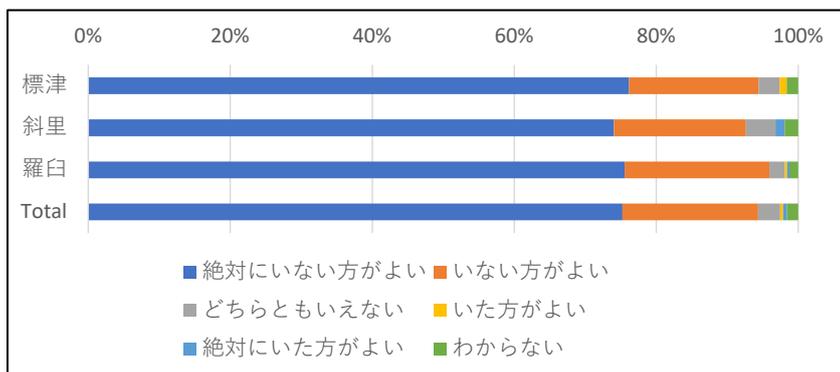
(b) 国立公園外の山林



(c) 郊外

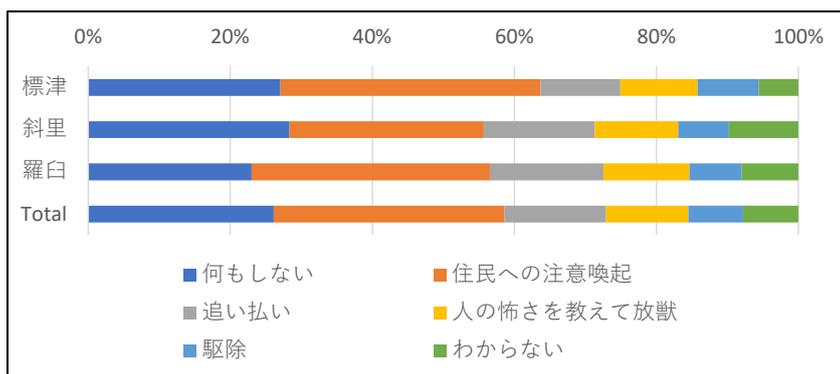


(d) 住宅地周辺

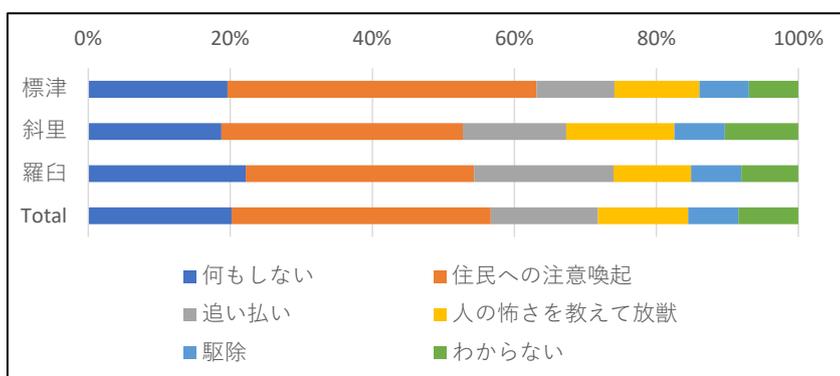


Q11. 以下のそれぞれの場所でヒグマが出没した場合、どのような対応が望ましいと思われますか。

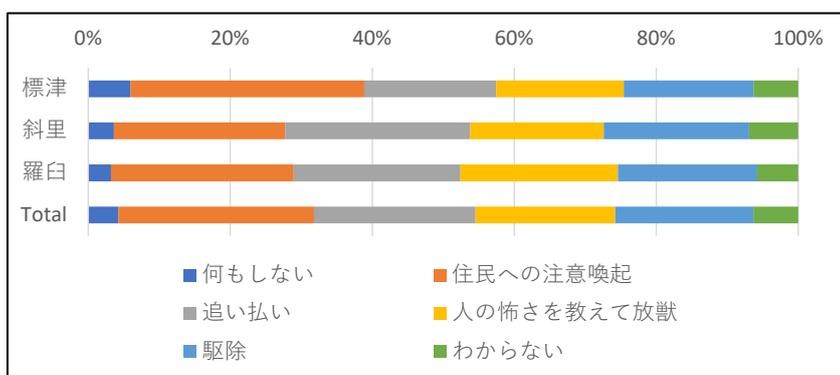
(a) 国立公園内



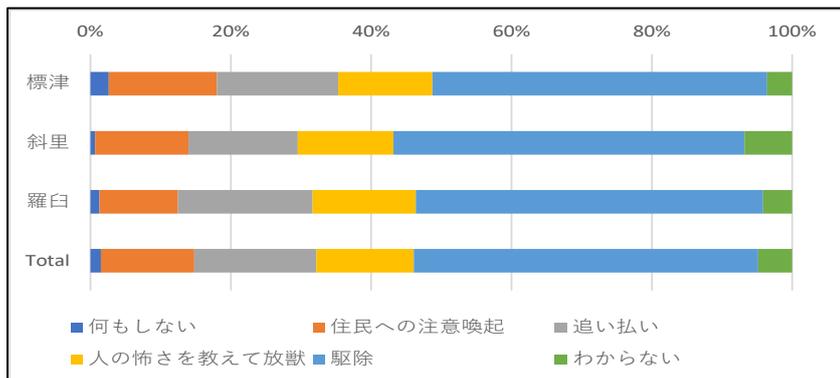
(b) 国立公園外の山林



(c) 郊外



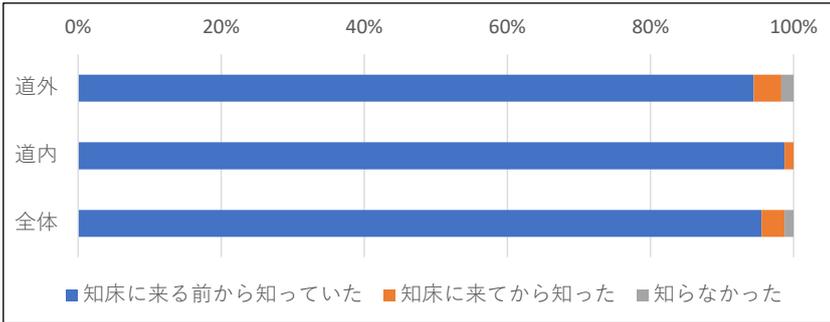
(d) 住宅地周辺



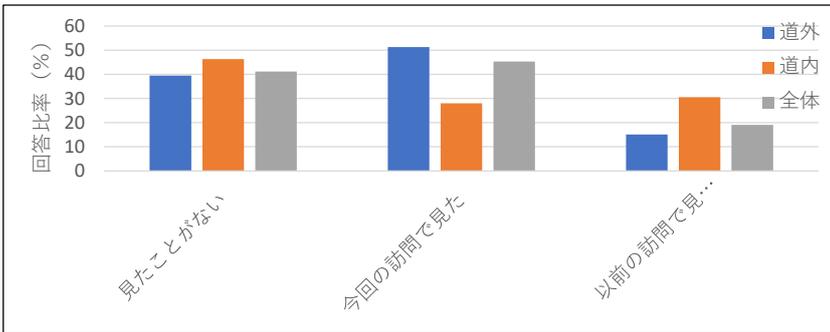
知床ヒグマアンケート単純集計まとめ

【観光客単純集計】

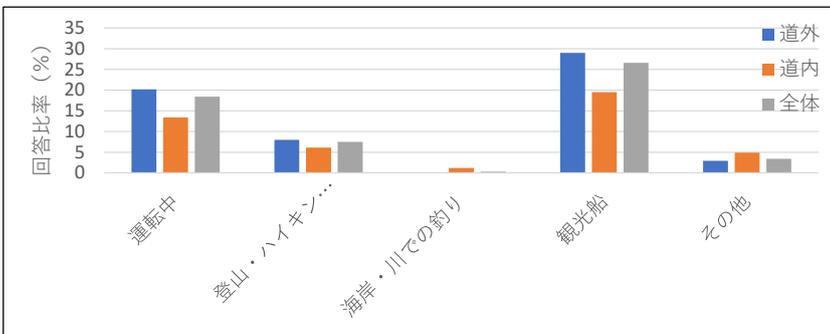
Q1. あなたは、知床半島にヒグマが生息していることを知っていましたか？



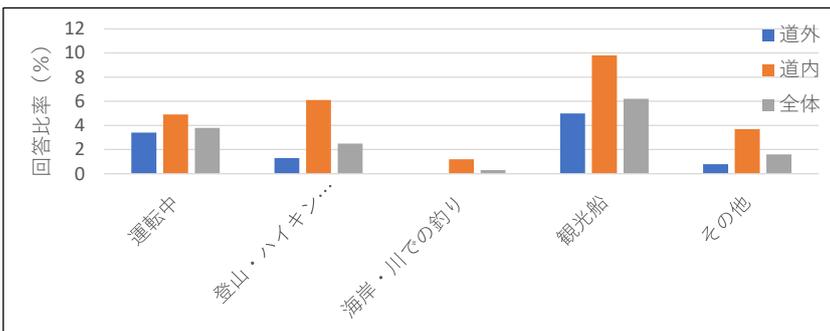
Q2. あなたは知床訪問中に、ヒグマを直接見たことがありますか。



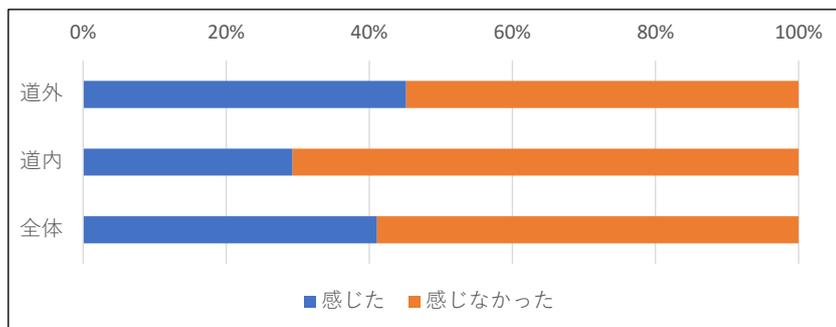
Q2-2. 今回の訪問で見たことがある方は、当てはまる状況の全てに○をつけ、具体的な場所について教えてください。



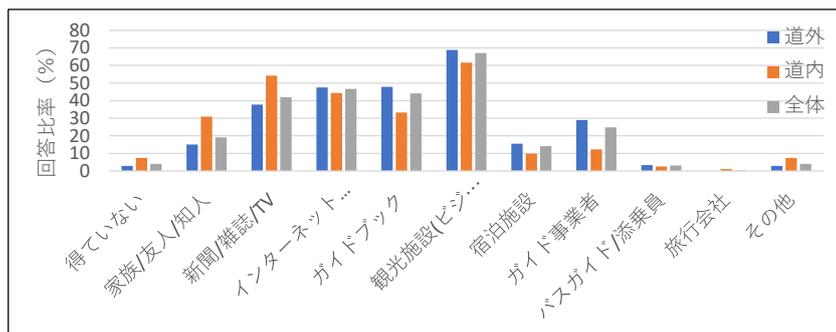
Q2-3. 以前の訪問で見たことがある方は、当てはまる状況の全てに○をつけ、具体的な場所について教えてください。(郵送のみ)



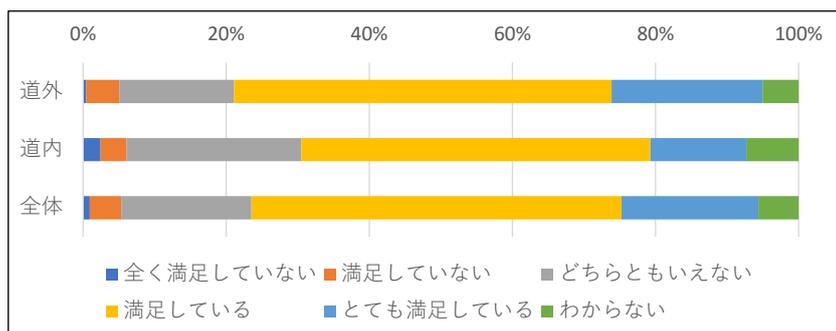
Q3. あなたは今回の旅行で知床半島にヒグマがいることによって不安を感じましたか？



Q4. ヒグマに関する情報はどこから得ましたか。

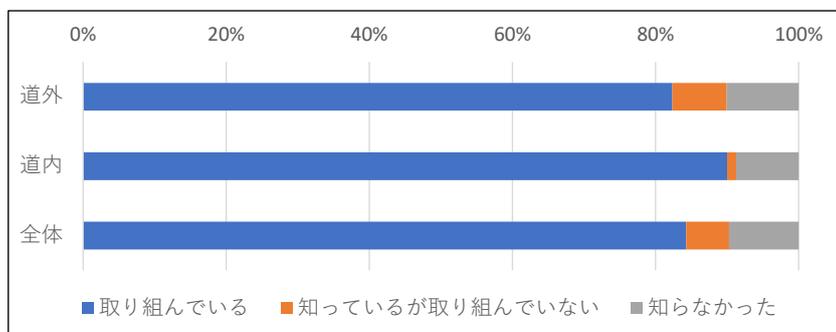


Q5. あなたは知床のヒグマに関する情報提供に満足していますか。

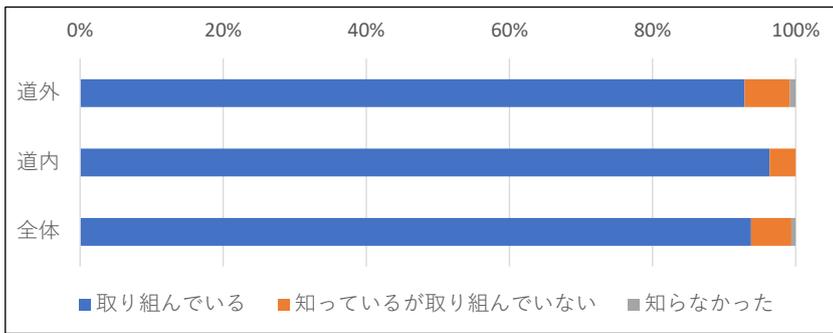


Q6. 知床での観光や散策中にヒグマと遭遇した時の望ましい対応についてお伺いします。

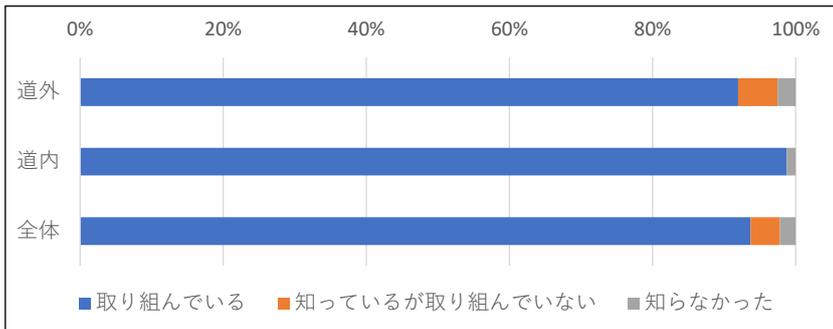
(a)50m 以内に近づかない



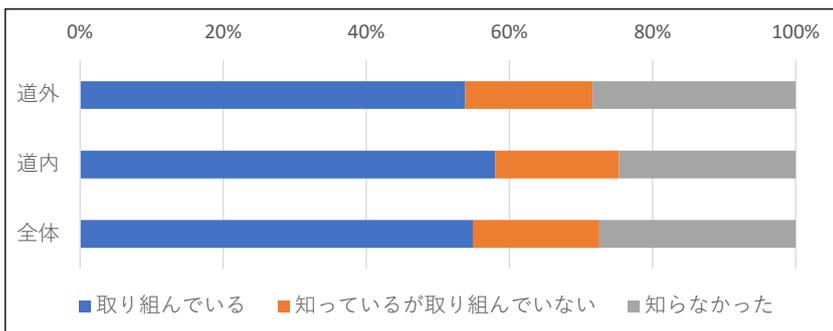
(b) 刺激するような行動をとらない



(c) 車から降りない

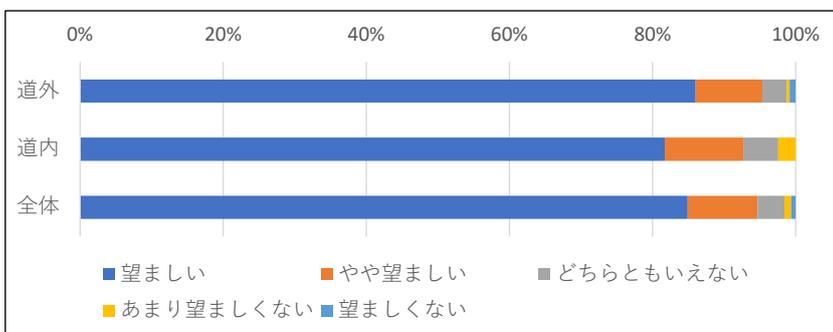


(d) 出没情報を役場などに通報する

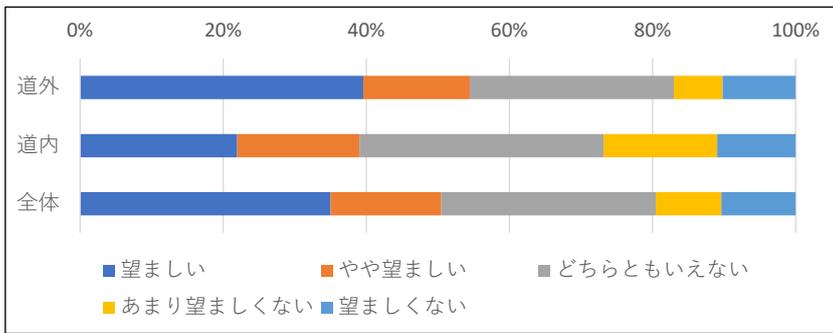


q07 あなたがヒグマを観察すると想定した場合の距離についてどうお考えですか？

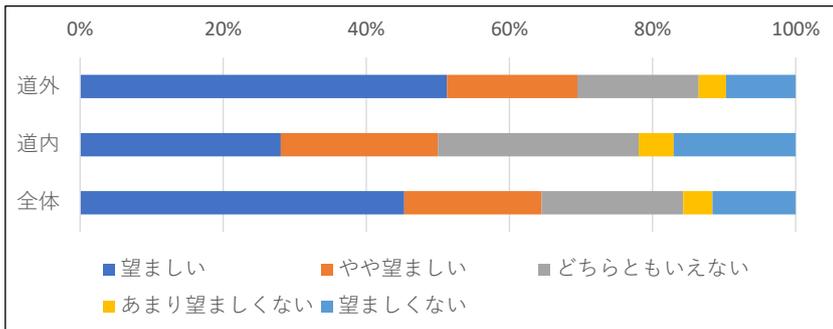
(a) 観光船に乗って海の上から陸上のヒグマを見る



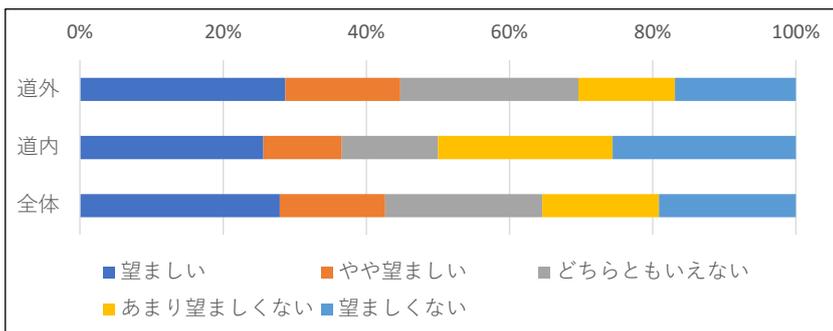
(b)陸上で100m（乗用車20台分）以上はなれた距離からヒグマを見る



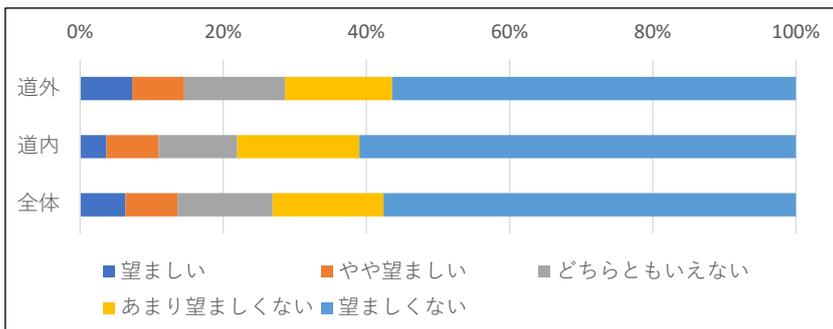
(c)知床五湖の高架木道（高さ2~5m、電気柵あり）の上からその下にいるヒグマを見る



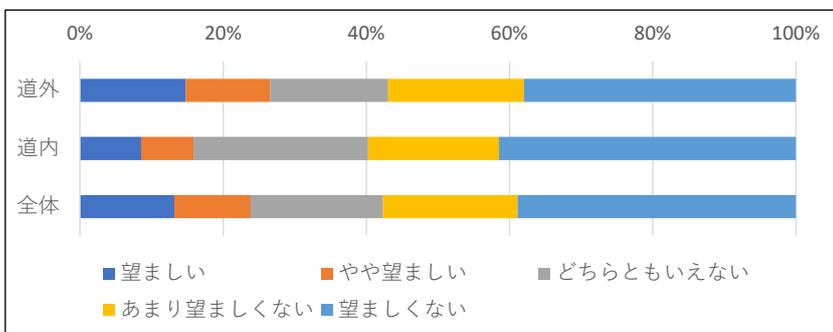
(d)車道沿いにいるヒグマをバスや乗用車の車窓から見る



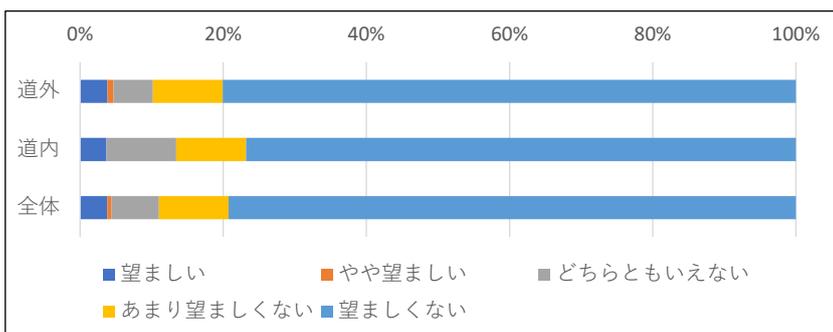
(e)橋の下にいるヒグマを車から降りて見る



(f)50m（乗用車 10 台分）以上はなれて散策路や歩道からヒグマを肉眼や双眼鏡で見る

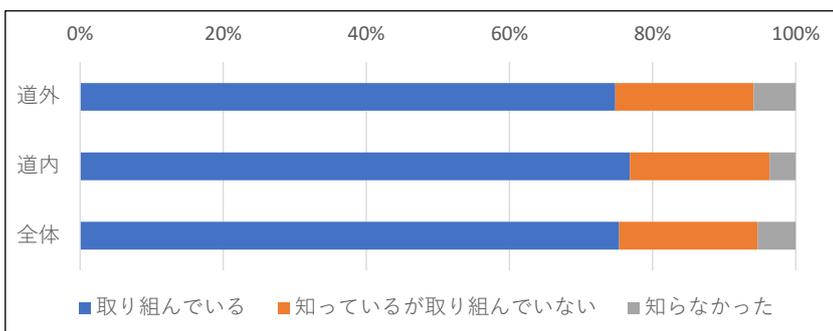


(g)50m（乗用車 10 台分）よりも近づいて散策路や歩道からヒグマを肉眼で見る

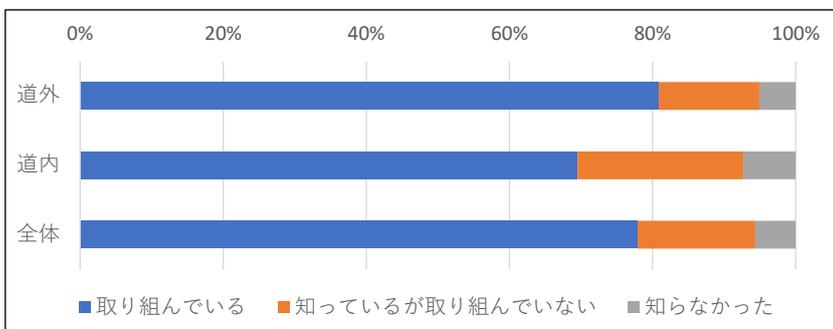


Q8. ヒグマとのトラブルを避けるため、知床半島を訪れる際に取り組んでいることについてお伺いします。

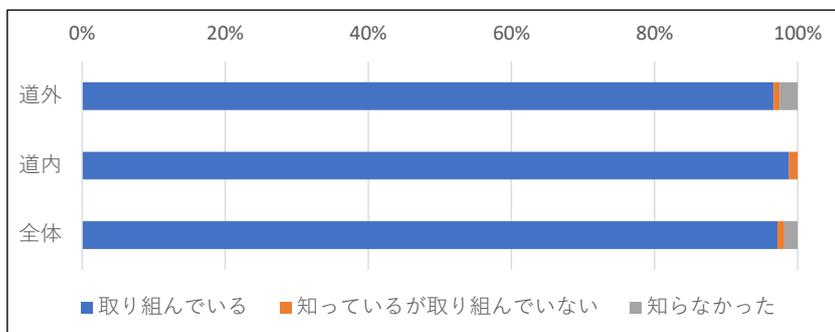
(a) ヒグマに関する情報を確認している



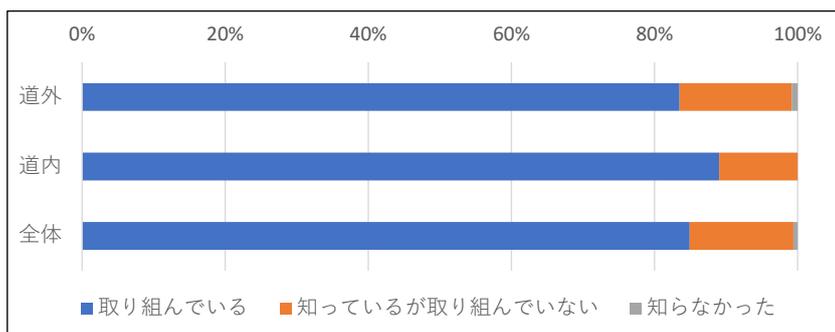
(b) 自然センターやビジターセンターでヒグマに関する展示を閲覧し、対応策を学ぶ



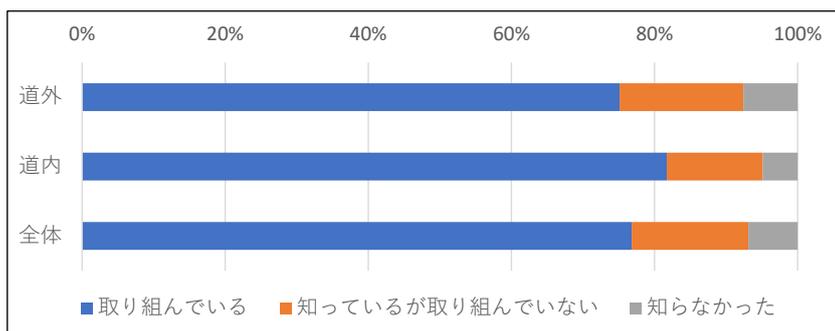
(c)食物やゴミ、釣った魚、残滓を屋外に放置しない



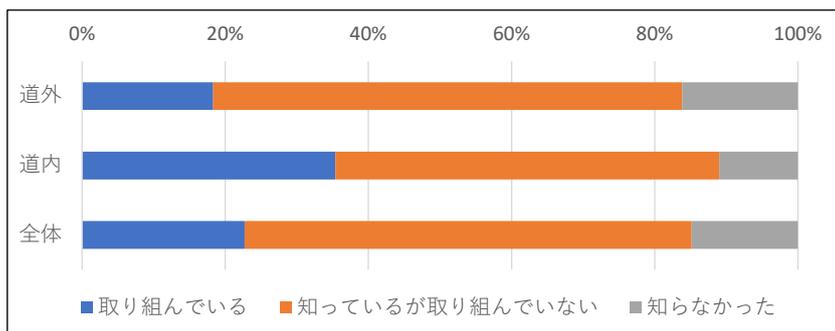
(d)登山や散策時には声を出しながら歩いたり、鈴を携行する



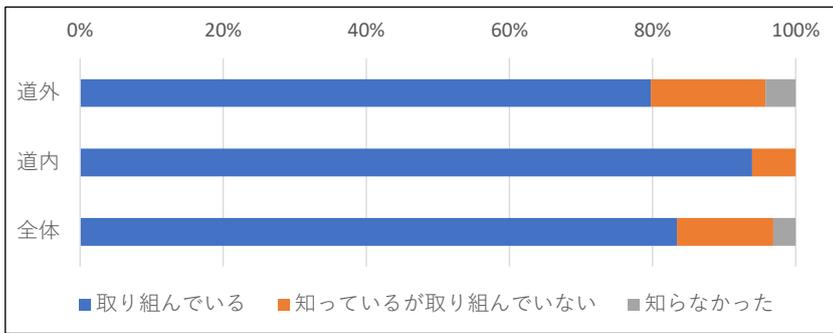
(e)夜間や明け方、夕暮れ、濃霧の時など視界が効かない時にはなるべく行動しないようにする



(f)登山や散策時にはクマスプレーを携行する

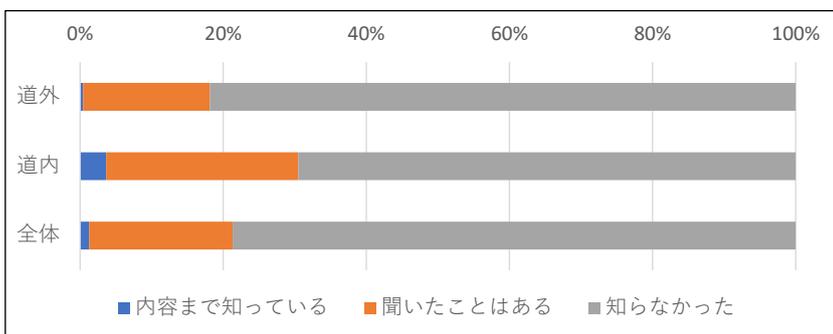


(g)車中からヒグマを見つけても、降車せずに、すばやくその場を離れる

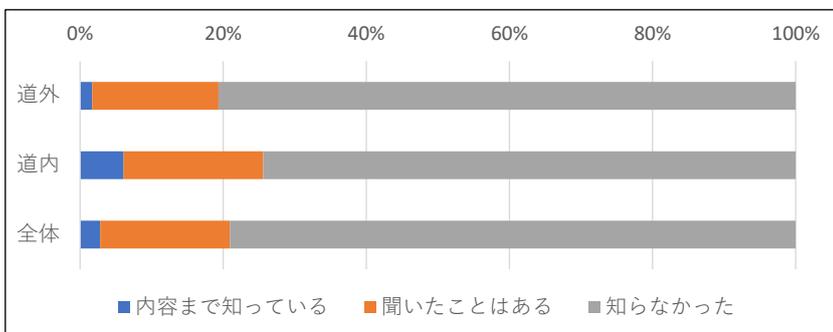


Q9. 知床半島では、環境省、林野庁、北海道、斜里町、羅臼町、標津町により、「知床半島ヒグマ管理計画」を定めています。管理計画の以下の項目についてご存知ですか。

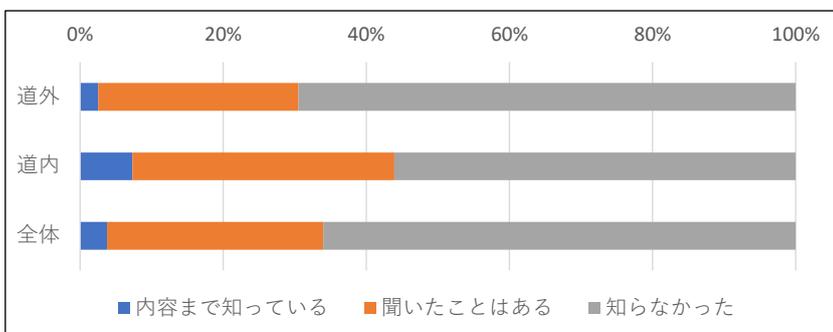
(a)知床半島ヒグマ管理計画の方針や5年ごとの目標



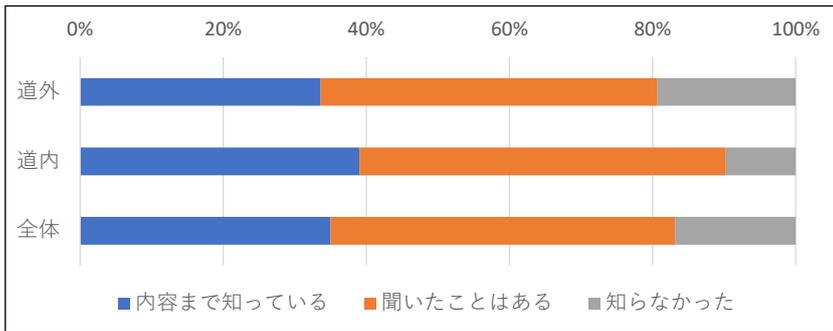
(b)5つに地域区分（ゾーニング）して、ヒグマへ対応していること



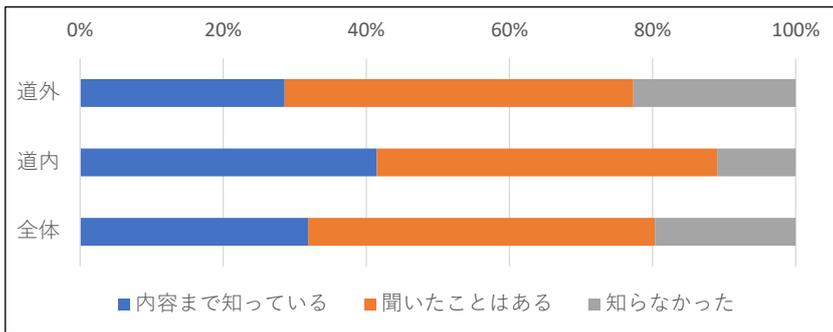
(c)ゾーニングとヒグマの行動により、具体的な対策（経過観察から捕獲など）を実行していること



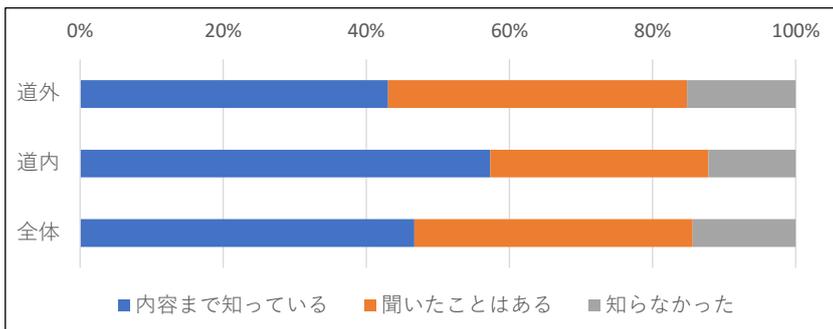
(d) ヒグマのリスクを軽減し、その生態に悪影響を及ぼすことがないように、観光客に自制的な行動を求めていること



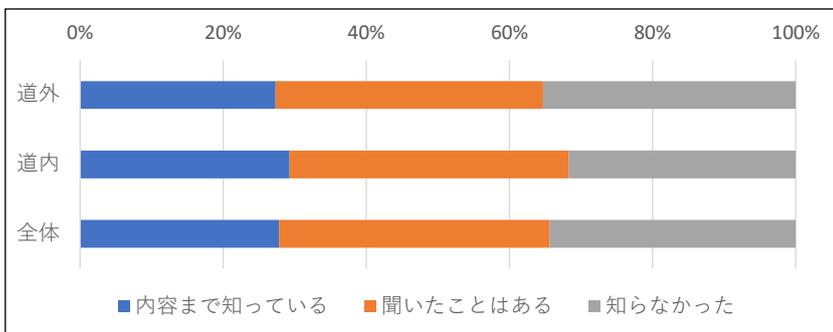
(e) パトロールの実施、電気柵の設置、注意喚起看板・SNSによる情報発信等、具体的な対応を行っていること



(f) 北海道生物多様性保全条例によるヒグマへの餌付け禁止

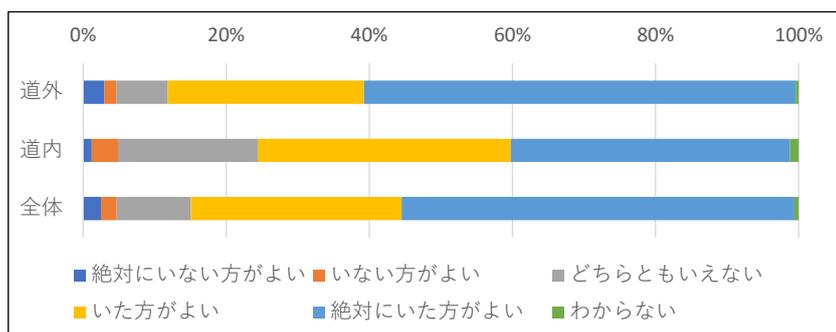


(g) 知床での人と野生動物の正しい距離感の普及（知床ディスタンス！キャンペーン）

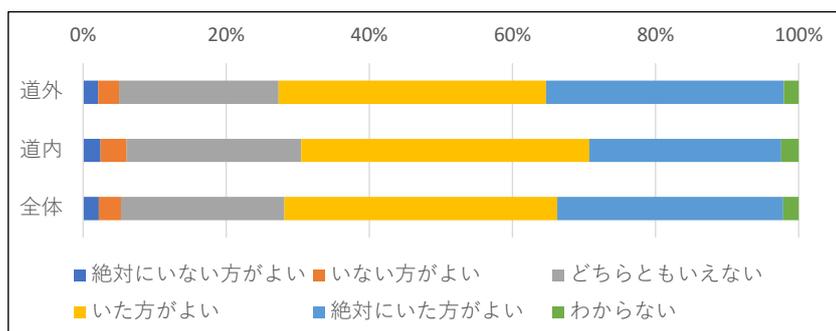


Q10. 以下のそれぞれの場所でヒグマが生息していることは望ましいと思われますか。

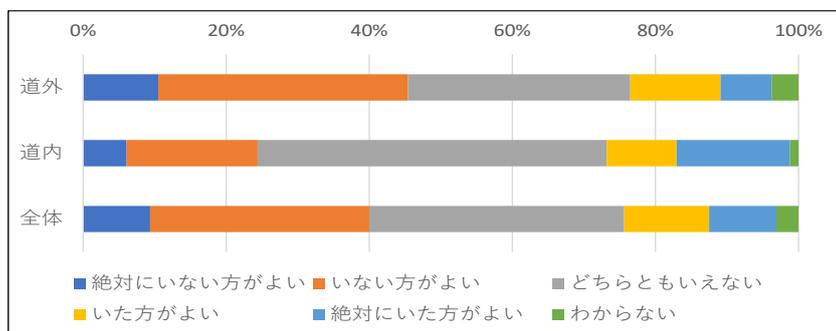
(a) 知床国立公園内



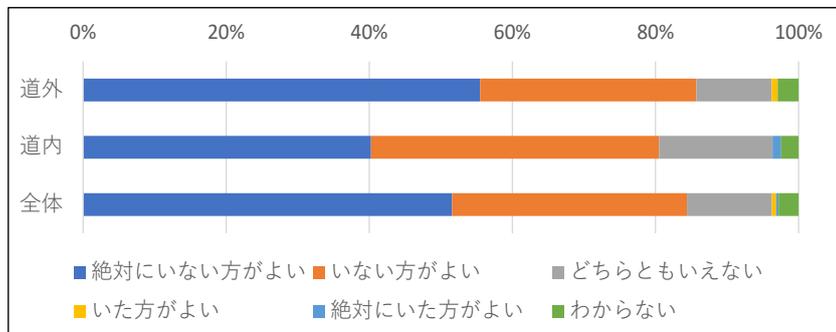
(b) 知床国立公園外の山林



(c) 知床の郊外

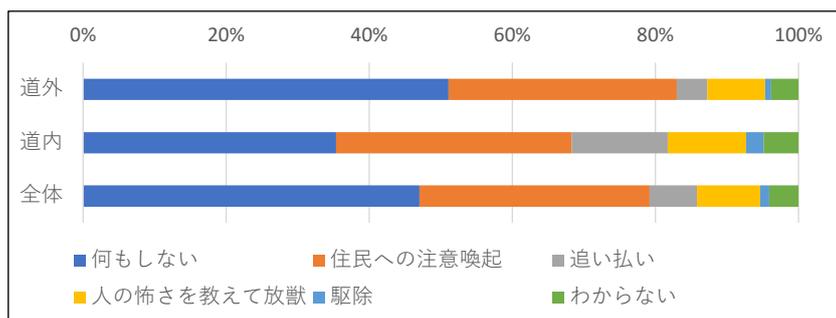


(d) 知床の住宅地周辺

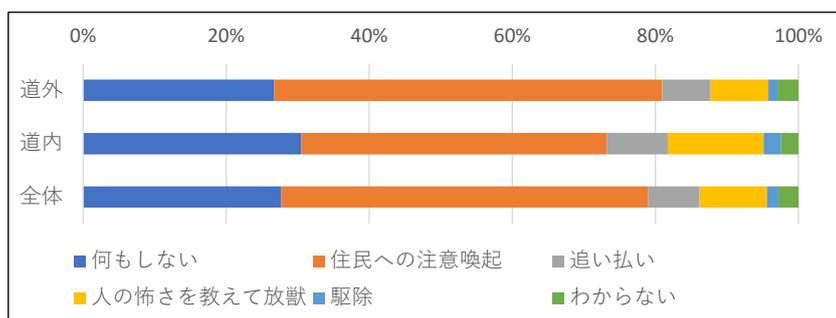


Q11. 以下のそれぞれの場所でヒグマが出没した場合、どのような対応が望ましいと思われますか。

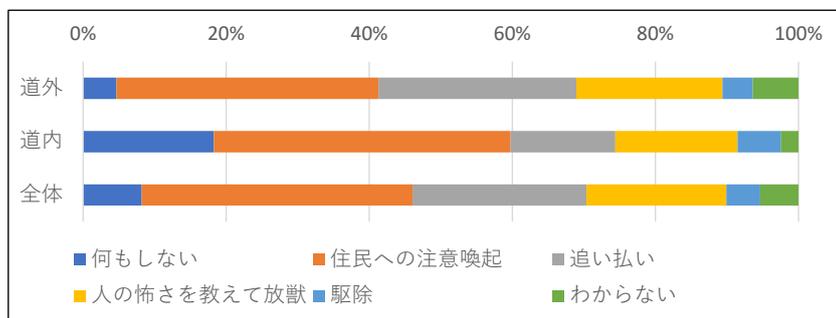
(a) 知床国立公園内



(b) 知床国立公園外の山林



(c) 知床の郊外



(d) 知床の住宅地周辺

